京都ＳＤＧｓパートナー登録証

株式会社　古瀬組は、
ＳＤＧｓ、CO_2ゼロに
取り組むことを宣言します。

【宣言内容】

●2030年のSDGs達成に向けた目指す姿と運営・事業方針●

私たち古瀬組は、持続可能な社会基盤の構築と地域社会への貢献をSDGｓ達成の運営方針とし、地域の特性やニーズを尊重した高速道路、上下水道、トンネル、河川などのインフラ整備や人々に癒しと憩いを提供する公園建設、マンション建設などのまちづくりまで幅広く展開し地域産業の繁栄に寄与してまいります。

●ＳＤＧｓに関する重点的な取組●

地元の建設業者や資材供給業者と協力し工事に取組むことで地域内での経済循環を促進させます。また、学生を対象としたインターンシッププログラムを実施し、建設業界への人材供給を強化します。この取組により地域経済の活性化と雇用創出を通じて、持続可能な経済成長と働きがいのある環境の実現に寄与します。

専門的な技能研修、資格取得補助を実施し、社員の技術力の向上を図ります。この取組により社員の長期的なキャリア形成を支援し、働きがいのある職場づくりをすることで、地域社会との信頼関係の構築や社員の満足度向上、さらには企業の持続可能な成長にも繋がります。

建設現場で発生する多くの廃棄物（木材、金属、コンクリート）を協力会社らと適切に分別します。また、事務所で印刷機を使う場合は古紙や再生紙を再利用、ゴミの分別をより細分化し廃棄物削減と資源の有効利用を推進しています。これらはSDGs目標のひとつである「つくる責任、つかう責任」に直結します。

●文化や地域活動に関する重点的な取組●

地域活性化、住みやすいまちづくり開発としてPFI事業に取組んでいます。現在進行中の『(仮称)元新道跡地活用計画　新築工事』もそのひとつで、地域住民のニーズ、歴史や文化を尊重しつつ現代技術と融合させた施設となっており、地域文化の継承や観光資源の開発にも寄与します。

※ 記載の取組内容やその効果、登録者自体を保証するものではありません。

登録番号　00585
登録日　2025年6月12日

株式会社　古瀬組

京都超SDGsコンソーシアム　京都市 CITY OF KYOTO

京都ＳＤＧｓパートナー制度は、オール京都でＳＤＧｓを推進する「きょうとＳＤＧｓネットワーク」を構成する制度の１つです。ＳＤＧｓの社会実装を目指す産学公連携組織「京都超ＳＤＧｓコンソーシアム」と京都市が連携し、実施しています。